

がん検査をもっと身近に
線虫がん検査「N-NOSE®」北海道・青森でCM放映開始
～ポスト投函サービス拡張後、全国へ広がる“自分の健康を見つめる流れ”～



株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区、代表取締役：広津 崇亮）は、線虫がん検査「N-NOSE」のテレビCM「線虫の能力」篇を、2026年1月14日（水）から北海道・青森エリアで放映いたします。

2025年8月、当社が自社開発した郵便ポストから検体を送付できる常温輸送技術（特許出願中）を実用化したことにより、全国どこに住んでいても同じ環境でがんリスク検査を受けられるようになり、“検査の機会を均等に届ける技術”として社会に広がっています。

検査の利便性が高まったことで、これまで都市部を中心に利用されていた N-NOSE 受検者の居住エリアにも新たな変化が見られています。

なかでも、北海道では、サービス拡張以降、受検件数が前年同期比 16.5%増と大きく伸びました（当社調べ）。一方、青森県は国立がん研究センター「都道府県別がん死亡率（2023年）」において、主要ながんの年齢調整死亡率が全国平均を上回る傾向が示されています。厚生労働省の「がん対策推進基本計画（第4期）」でも、地域間における検診機会の格差是正が重要課題とされており、早期発見と一次スクリーニング検査（定期的ながんリスクチェック）のさらなる普及が求められています。

このような背景から、当社ではまず北海道と青森の両エリアでCMを放映し、線虫がん検査「N-NOSE」の認知拡大と、受検を通じた健康意識の定着を図ってまいります。

CMでは、線虫が匂いのもとへと進む「走性行動」をアニメーションで表現し、自然界の仕組みを医療に生かす「生命科学の力」を描いています。わずか1mmの線虫が、人の尿に含まれるがん特有の匂いを嗅ぎ分ける。その姿を通じて、当社が掲げる理念——生命の仕組みを科学として社会に生かす——を象徴的に伝えています。

<当社代表取締役・広津崇亮コメント>

ポスト投函による検査は、地域のインフラを生かしながら“どこにいても受けられるがん検査”を実現しました。簡単に受検できる仕組みが整ったことで、これまで「検査の必要性は感じつつも、つい面倒で後回しにしていた」という方々にも、私たちの想いが届き始めたと実感しています。多忙な日常の中で検診を疎かにしてしまう人を一人でも減らすべく、この流れを全国へと広げていく考えです。当社は今後も、生物診断の革新と利便性を高め、「自分の健康を自分で守る」という文化の定着を目指してまいります。

■CM 概要

放映開始日 : 2026年1月14日(水)
タイトル : 「線虫の能力」篇
放映地域 : 北海道・青森県内
放映局 : HBC 北海道放送、HTB 北海道テレビ
ABA 青森朝日放送、ATV 青森テレビ
: HIROTSU バイオサイエンス公式 YouTube チャンネル等

■HIROTSU バイオサイエンスについて

生物の能力を活かした独自の検査技術の研究開発と実用化を通じて「人々の健康と未来の安心を守ること」を目指しています。2016年に設立し、研究者の豊かな発想とたゆまぬ努力で、N-NOSE が実用化されました。人生100年時代、健康寿命の延伸が重要視される一方で、2人に1人ががん罹患すると言われていています。こうした社会的課題の解決に、人工機器を凌駕する線虫の優れた嗅覚の力を活用した世界初の画期的な技術をもって貢献いたします。

所在地 : 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート 22階
代表者名 : 代表取締役 CEO 広津 崇亮
設立年月 : 2016年8月
主な事業内容 : 線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売
コーポレートサイト : <https://hbio.jp/>

■「N-NOSE」について

嗅覚に非常に優れた線虫 *C. elegans* が、人の尿中に含まれるがん特有の匂いを高精度に検知することを利用した、がんのリスク検査。尿を提出するだけで、簡便・安価・高精度・全身網羅的に早期がんリスクを調べることが可能です。

サービスサイト : <https://lp.n-nose.com/>

報道関係者お問合わせ先

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス 広報事務局
(株式会社サニーサイドアップ内)

Mail : hbio@ssu.co.jp